

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（白馬村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	保育所運営事業	白馬村	4,443,000	4,443,000	5,086,334

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

（白馬村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白馬村				
交付金事業実施場所		白馬村大字北城				
交付金事業の概要		白馬村内1保育所の保育士10名、2か月分の人件費。 平成20年に3園から1園に統合し運営をしております。児童福祉サービスを低下させぬよう、本交付金を活用し児童福祉事業の充実を図るものです。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 白馬村第5次総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標1「安心してみんなが暮せる村」 3 支え合う福祉と健康の村づくり 1) 子育て支援 子育てと仕事の両立支援：保育園の充実、幼稚園との連携により、仕事を持つ親が安心して働ける支援体制を整備します。 目標：休日保育利用者数 現状値（R1）延べ1,518人/累計、目標値（R7）延べ2,000人/累計 5年間の累計で2,000人なのでR3目標値は400人にします。				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和7年度	
事業期間の設定理由		白馬村第5次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		休日保育利用者数400人	休日保育利用者数	成果実績	人	201
				目標値	人	400
				達成度	%	50.3
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により白馬村内1保育所の保育士10名、2か月分の人件費を確保することが出来ました。休日保育利用者数は201人と新型コロナの影響により休日保育を休止せざるを得ない期間もあったため、ピーク時に比べてかなり減少していますが、今後も児童福祉サービスを低下させることなく利用者数の増加を図っていきます。 機関名：白馬村総合計画等評価委員会 構成員：公募委員など計12名 評価内容：総合計画にある数値目標や主管課が載せた内部評価に対し、委員がそれぞれ評価したものを取りまとめ、その結果を公表しています。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
有						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	元年度	2年度	3年度
	保育士の雇用量（雇用人数 （人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	20	20	20
		活動見込	人月	20	20	20
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	元年度	2年度	3年度	備考		
総事業費	5,641,600	5,352,600	5,086,334			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,443,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,443,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育士人件費	雇用	保育士10名	5,086,334		
交付金事業の担当課室	子育て支援課					
交付金事業の評価課室	総務課					